

平成 29 年 4 月 19 日

各 位

国立大学法人 広島大学
株 式 会 社 イ ズ ミ

国立大学法人広島大学と株式会社イズミの 包括的連携協力に関する協定書の締結について

国立大学法人広島大学（学長：越智 光夫、以下、広島大学）と株式会社イズミ（本社：広島市、社長：山西泰明、以下 イズミ）は包括的な連携を行うことで合意し、本日、包括的連携協力に関する協定書を締結することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1 包括的連携協力の目的

両者の連携を通して、小売業における研究開発・人材教育など相互の協力に基づき、得られた研究成果により広く社会に貢献することを目的といたします。

特に、広島大学においては、1) 教育・研究成果の社会還元促進、2) インターンシップやアントレプレナーシップ養成等、学生の社会教育の場獲得、3) 消費者動向・ビッグデータ情報等の教育・研究への活用、が期待されます。

一方、イズミにおいては、1) 広島大学のもつリソース（人材、技術、施設等）の活用により付加価値の向上と経営課題の解決、2) 相互交流を通じた小売業およびイズミへの認知度の向上と意欲・能力のある人材の獲得、が期待されます。

2 具体的な取組み事項

以下の事項について連携し、必要な調査研究・事業を進めてまいります。

- 1) 消費者動向に係る調査研究
- 2) ビッグデータの活用に係る調査研究
- 3) インターンシップ等による人材育成の推進
- 4) ダイバーシティの推進にかかる調査研究
- 5) その他、両者が必要と認めた分野

以上